

SPA100シリーズのTR-069の設定

目的

テクニカルレポート069(TR-069)では、自動設定サーバ(ACS)を確立できます。Internet Service Provider (ISP ; インターネットサービスプロバイダー) は、ACSを使用してデバイスをリモートで自動的に設定します。この機能により、サービスプロバイダーとユーザは、ユーザの介入なしにリモートでデバイスを設定できます。TR-069を使用することで、端末はAuto Configuration Serverに接続し、接続を確立できます。この記事では、SPA100シリーズアナログ電話アダプタ(ATA)でTR-069を設定する方法について説明します。

該当するデバイス

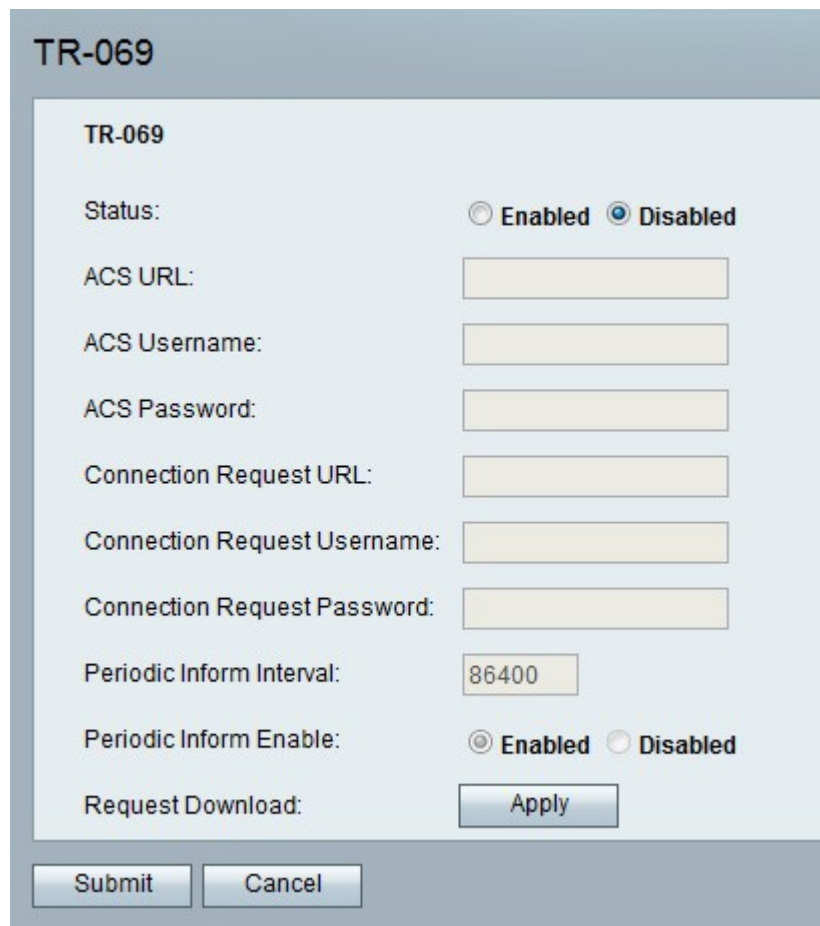
- ・ SPA100シリーズ

[Software Version]

- ・ v1.1.0

TR-069の設定

ステップ1:Web構成ユーティリティにログインし、[Administration] > [Management] > [TR-069]を選択します。[TR-069]ページが開きます。



The screenshot shows the TR-069 configuration page. The page title is "TR-069". Below the title, there is a section for "TR-069" with the following fields and options:

- Status: Enabled Disabled
- ACS URL:
- ACS Username:
- ACS Password:
- Connection Request URL:
- Connection Request Username:
- Connection Request Password:
- Periodic Inform Interval:
- Periodic Inform Enable: Enabled Disabled
- Request Download:

At the bottom of the page, there are two buttons: "Submit" and "Cancel".

TR-069

Status: Enabled Disabled

ACS URL:

ACS Username:

ACS Password:

Connection Request Port:

Connection Request Username:

Connection Request Password:

Periodic Inform Interval:

Periodic Inform Enable: Enabled Disabled

Request Download:

ステップ2:[Enabled] オプションボタンをクリックし、[Status]フィールドでデバイスのTR-069を有効にします。

ステップ3:[ACS URL]フィールドに、ISPから提供されたACS URLを`protocol://host.port/path`の形式で入力します。

- ・ プロトコル：これはhttpまたはhttpsです。ISPから提供されるACS URLフィールドにhttpまたはhttpsを入力します。
- ・ ホスト：これは完全修飾ドメイン名(FQDN)またはwww.example.comなどのIPアドレスです。
- ・ ポート：これはオプションであり、ISPによって提供されます。
- ・ パス：これはISPによって提供されます。

ステップ4:[ACS Username]フィールドに、ISPから提供されたACSユーザ名を入力します。

ステップ5:[ACS Password]フィールドに、ユーザ名に関連付けられたパスワードを入力します。

注：設定ユーティリティは[Connection Request URL]フィールドに情報を自動的に入力するため、手動で入力する必要はありません。

ステップ6:[Connection Request Username]フィールドに、接続を開始するACSの接続要求ユーザ名を入力します。これは、接続が開始され、ユーザにセキュリティクレデンシャルが要求されるときに、ACSのユーザ名として機能します。

ステップ7:[Connection Request Password]フィールドにACSの接続要求パスワードを入力します。これは、接続が開始され、ユーザにセキュリティクレデンシャルの入力を求められた場合のACSのパスワードとして機能します。

ステップ8:[Periodic Inform Interval]フィールドに、ATAがACSに再接続するまでの時間 (秒) を入力します。

ステップ9:[Periodic Inform Enable]フィールドの[Enabled] オプションボタンをクリックして [Periodic Inform]を有効にし、接続設定について定期的に通知するか、[Disabled]オプションボタンをクリックして無効にします。

ステップ10: (オプション) [Request Download]フィールドの[Apply]ボタンをクリックして、ATAがダウンロードRPC用のACSを要求するようにします。

ステップ11:[送信(Submit)]をクリックして変更を適用するか、[キャンセル(Cancel)]をクリックして変更を破棄します。